



西原町

住所：〒903-0220 沖縄県中頭郡西原町字嘉手苅112番地 TEL 098-945-5005
発行：西原町議会 編集：議会広報調査特別委員会 印刷：(株)丸正印刷

町民と議会を結ぶ情報誌

議会だより

2010(平成22)年6月1日発行
No.44・3月議会



米軍普天間飛行場の早期閉鎖・返還と、県内移設に反対し、国外・県外移設を求める県民大会

- 平成22年度一般会計予算 2~3P
- 平成22年度特別会計予算 4~5P
- 平成21年度補正予算(一般・特別会計) 6P
- 条例改正等 7p
- 発議・同意 9P
- 陳情・要請 10P
- 4/25県民大会 11P
- 一般質問 13~19P

今回の表紙題字：西原町文化協会書道部 野口邦翠

6月定例会の傍聴のご案内6月11日(金)午前10時開会予定

詳しい日程のお問い合わせは
議会事務局へ

2010(平成22)年6月1日

西原町議会だより

第44号(20)

町内視察

町議会では、3月定例会期中の3月16日に所管事務調査として西原東小学校で、2名ずつ各クラスに分散しての給食の試食会と、小那覇マリンタウン線、耕作放棄地解消対策協議会実証試験圃場を視察した。



町村議会議員・事務局職員研修会

2月18日、読谷村文化センターにおいて県町村議会議長会主催による研修会がおこなわれました。「平成22年度市町村予算編成と行財政運営の課題について」県企画部市町村課長・山里清氏による講演、「候補者等の寄付の禁止について」県選挙管理委員会選挙班長・中村到氏、同主査・高江洲要氏による講演、「地方議会議員年金制度の現状と今後の取り組み」町村議会議員共済会業務部長・三宅達也氏の講演がありました。

編集後記

昨年八月、衆議院選挙において、自公政権より民主、社民、国民新の三党連立政権へと移行し、県内も四選挙区において反自公へと移行した。その背景には当時鳩山党首は米軍普天間飛行場は「国外最低でも県外」と掲げて政権に就いた鳩山政権。沖縄県民は一喜一憂しながらも超党派で(四月二十五日)国外・県外移設を国民・国政へと約九万人の県民が読谷村から全国へ強く訴えた。しかし鳩山総理は五月四日普天間移設問題で初めて、沖縄県知事・宜野湾、名護市民との会談で普天間飛行場の抑止力に言及し「沖縄の方にまた負担をお願いせざるを得ないと県外移設を断念する考えを示した。五月は沖縄県民にとって本土復帰の重要な月でもある。本土復帰に「尽力くださった当時の屋良朝苗知事は本土復帰は「完成の途上にある」と述べた。その言葉が沖縄の民意ではないだろうか。

伊波時男



人事異動

三月の定例人事で城間英明が町民生活課へ異動になり、後任に生涯学習課から金城裕子が異動になりました。

3月議会の傍聴者 延べ人数26人

議会だよりに対するご意見、ご要望がありましたら議会事務局へお問い合わせください。